

# 一般演題（ポスター）1～16 プログラム

## 統合失調症

座長 山澤 涼子 医療法人財団厚生協会大泉病院精神科

### P1-1 著しい逸脱行為を複数の医療機関で繰り返したため、地域の精神科救急病院間で連携構築を模索した対応困難な統合失調症の一例

巖 良高<sup>1,2)</sup>、関 英一<sup>1)</sup>、喜田 恒<sup>1)</sup>、根本 隆洋<sup>1,2)</sup>、佐久間 啓<sup>1)</sup>

- 1) 社会医療法人あさかホスピタル
- 2) 東邦大学医学部精神神経医学講座

### P1-2 多職種協働と行政機関との連携により地域生活の支援体制を構築した統合失調症による措置入院の一例

玉木 大数<sup>1)</sup>、喜田 恒<sup>1,2)</sup>、関 英一<sup>1)</sup>、佐久間 啓<sup>1)</sup>

- 1) 社会医療法人あさかホスピタル
- 2) 慶応義塾大学医学部精神神経科学教室

### P1-3 入院治療を契機にひきこもりを脱した思春期統合失調症の一例

石井 里佳<sup>1,2)</sup>、渡邊 雅子<sup>1,2)</sup>、岩崎 悠一<sup>1,2)</sup>、野村 泰平<sup>1,2)</sup>、相馬 貴彦<sup>1,2)</sup>、橋本 幸亮<sup>1,2)</sup>、浦田 実<sup>1,2)</sup>、青鹿 由紀<sup>3)</sup>、櫻井 準<sup>1,2)</sup>、坪井 貴嗣<sup>1,2)</sup>、渡邊 衡一郎<sup>1,2)</sup>

- 1) 杏林大学医学部附属病院精神神経科
- 2) 杏林大学医学部精神神経科学教室
- 3) 杏林大学医学部附属病院看護部

### P1-4 統合失調症のリカバリー患者は行動抑制システムが低い - 寛解者・非寛解者との比較 -

浅田 遼、後藤 玲央、安松 聖滉、飯田 仁志、堀 輝

福岡大学医学部精神医学教室

### P1-5 クロザピン処方体制と治療抵抗性統合失調症に関する診断の有無が抗精神病薬単剤療法率に及ぼす影響

越智 紳一郎<sup>1)</sup>、小高 文聡<sup>2)</sup>、長谷川 尚美<sup>3)</sup>、坪井 貴嗣<sup>4)</sup>、大井 一高<sup>5)</sup>、五十嵐 俊<sup>4)</sup>、福本 健太郎<sup>6)</sup>、伊賀 淳一<sup>1)</sup>、村岡 寛之<sup>7)</sup>、飯田 仁志<sup>8)</sup>、田形 弘実<sup>9)</sup>、柏木 宏子<sup>3)</sup>、沼田 周助<sup>10)</sup>、松本 純弥<sup>3)</sup>、上野 修一<sup>1)</sup>、渡邊 衡一郎<sup>4)</sup>、稲田 健<sup>7)</sup>、橋本 亮太<sup>3)</sup>、古郡 規雄<sup>11)</sup>

- 1) 愛媛大学大学院医学系研究科精神神経科学講座
- 2) 東京慈恵会医科大学精神医学講座
- 3) 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神疾患病態研究部
- 4) 杏林大学医学部精神神経科学教室
- 5) 岐阜大学大学院医学系研究科脳神経科学講座精神医学分野
- 6) 岩手医科大学神経精神科学講座
- 7) 北里大学医学部精神科学
- 8) 福岡大学医学部精神医学教室
- 9) 東邦大学医学部精神神経医学講座
- 10) 徳島大学大学院医歯薬学研究部精神医学分野
- 11) 獨協医科大学精神神経医学講座

**一般演題 (ポスター) 2** 3月13日 (木) 16:20 ~ 17:20 ポスター会場 (展示ホール 1・2)**気分障害 1**

座長 青木 裕見 聖路加国際大学大学院看護学研究科精神看護学

**P1-6 うつ病に対するセルフヘルプ心理療法の有用性：システマティックレビュー**多田 照生<sup>1)</sup>、wang kelly<sup>2)</sup>、坪井 貴嗣<sup>1)</sup>、渡邊 衡一郎<sup>1)</sup>、櫻井 準<sup>1)</sup>

1) 杏林大学医学部精神神経科学教室

2) Stony Brook University Renaissance School of Medicine

**P1-7 健常者とうつ病と双極性障害における PMDD 症状、精神症状、睡眠、対人関係の比較**

成瀬 麻夕 東京国際大学人間社会学部福祉心理学科

**P1-8 双極症患者の相談行動や相談相手に関する実態調査報告**磯谷 悠子<sup>1)</sup>、毛塚 大<sup>1,2)</sup>、鈴木 千穂<sup>3)</sup>、保科 新悟<sup>1)</sup>、鈴木 映二<sup>1,2,3)</sup>

1) 東北医科薬科大学病院精神科

2) 東北医科薬科大学医学部精神科学教室

3) 特定非営利活動法人日本双極性障害団体連合会

**P1-9 機能不全家族から独立することで持続性抑うつ症の改善を認めた 1 例**

格谷 雅徳、山澤 涼子、半田 貴士

医療法人財団厚生協会大泉病院精神科

**一般演題 (ポスター) 3** 3月13日 (木) 16:20 ~ 17:20 ポスター会場 (展示ホール 1・2)**児童・青年期 / 老年期・認知症 1**

座長 喜田 恒 社会医療法人あさかホスピタル / 慶應義塾大学医学部精神神経科学教室

**P1-10 メンタルヘルスについての学修経験が援助要請に関するスティグマおよび援助要請態度に及ぼす影響**草薙 夏輝<sup>1)</sup>、井上 直美<sup>2)</sup>

1) 弘前大学医学部心理支援科学科

2) 弘前大学大学院保健学研究科

**P1-11 強迫症状に微弱な陽性症状を伴ったひきこもりの思春期男性の 1 例**

石谷 菜々子、谷 英明、古関 恵太、半井 龍、前田 貴記、内田 裕之

慶應義塾大学病院精神神経科

**P1-12** 高校生のメンタルヘルス・リテラシーが援助要請に与える影響

小川 光江<sup>1)</sup>、斎藤 環<sup>2)</sup>、森田 展彰<sup>3)</sup>、大谷 保和<sup>3)</sup>、周 若愚<sup>1)</sup>、張 キンゲツ<sup>1)</sup>

- 1) 筑波大学人間総合科学学術院
- 2) つくばダイアログハウス
- 3) 筑波大学医学医療系

**P1-13** 低形成腎に対する腎移植後かつ聴覚障害の合併を背景に、希死念慮と自傷行為を認め精神科受診に至った 10 代女性の一例

増田 陽夏<sup>1,2)</sup>、出口 育海<sup>1,2)</sup>、田形 弘実<sup>1,2)</sup>、内野 敬<sup>1,2,3)</sup>、船渡川 智之<sup>1,2)</sup>、根本 隆洋<sup>1,2,3)</sup>

- 1) 東邦大学医学部精神神経医学講座
- 2) 東邦大学医療センター大森病院精神神経科
- 3) 東邦大学医学部社会実装精神医学講座

**P1-14** なぜ、介護サービスを利用しないのか——支援を拒む高齢者の心理

曾我 厚子、新村 秀人

大正大学大学院人間学研究科臨床心理学専攻

**一般演題 (ポスター) 4** 3月13日 (木) 16:20 ~ 17:20 ポスター会場 (展示ホール 1・2)

**アルコール・薬物使用障害**

座長 大江 由香 法務省川越少年刑務所

**P1-15** アルコール依存症専門医療機関における治療予後調査—プロトコルおよびベースライン時の状況の報告—

浦山 悠子<sup>1)</sup>、新田 千枝<sup>1,2)</sup>、柴崎 萌未<sup>1)</sup>、湯本 洋介<sup>3)</sup>、真栄里 仁<sup>4)</sup>、遠山 朋海<sup>3)</sup>、古賀 佳樹<sup>1)</sup>、木村 充<sup>3)</sup>、松下 幸生<sup>3)</sup>

- 1) 独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター臨床研究部
- 2) 筑波大学医学医療系
- 3) 独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター精神科
- 4) 独立行政法人国立病院機構琉球病院精神科

**P1-16** 地域メンタルケア支援事業が奏功した多剤使用による遅発性精神病性障害の一例

竹内 一真<sup>1,2)</sup>、福井 英理子<sup>1,2)</sup>、田形 弘実<sup>1,2)</sup>、船渡川 智之<sup>1,2)</sup>、根本 隆洋<sup>1,2)</sup>

- 1) 東邦大学医療センター大森病院精神神経科
- 2) 東邦大学医学部精神神経医学講座

**P1-17** 依存症患者における精神刺激薬の処方と依存物質の再使用の実態調査

古屋 宏章<sup>1,2)</sup>、林 裕佳子<sup>1,2)</sup>、金森 捷太<sup>1,2)</sup>、常岡 俊昭<sup>3,4)</sup>

- 1) 昭和大学附属烏山病院薬局
- 2) 昭和大学薬学部病院薬剤学講座
- 3) 昭和大学附属烏山病院精神科
- 4) 昭和大学医学部精神医学講座

**P1-18 調査脱落理由と脱落傾向の検討—VBP 調査から見えてきたこと—**金澤 由佳<sup>1,2)</sup>、宇佐美 貴士<sup>1,3)</sup>、堤 史織<sup>1,4)</sup>、熊倉 陽介<sup>1,5)</sup>、高野 歩<sup>1)</sup>、松本 俊彦<sup>1)</sup>

- 1) 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部
- 2) 慶應義塾大学医学部精神・神経科
- 3) 独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター
- 4) 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科
- 5) 東京大学医学部附属病院精神神経科

**P1-19 訪問診療におけるアルコール関連障害の診療意義について**

福田 耕嗣

医療法人はあとはあと在宅クリニック精神科

**一般演題 (ポスター) 5** 3月13日 (木) 16:20～17:20 ポスター会場 (展示ホール1・2)**社会復帰・デイケア 1**

座長

田形 弘実

東邦大学医学部精神神経医学講座

**P1-20 松沢病院精神科デイケアの運動プログラムの消費カロリーと運動強度の測定**田口 春菜<sup>1)</sup>、岡村 泰<sup>1)</sup>、多田 裕貴<sup>2)</sup>、萬羽 桃<sup>3)</sup>、登里 学<sup>2)</sup>、本多 晋也<sup>2)</sup>、水野 雅文<sup>1)</sup>

- 1) 東京都立松沢病院精神科
- 2) 東京都立松沢病院看護部
- 3) 東京都立松沢病院作業療法部

**P1-21 精神科デイケアの統合失調症患者 1 例に実施した、自律対話ロボット CommU を活用したソーシャルスキルトレーニングの試み**志方 有莉<sup>1)</sup>、冠地 信和<sup>1,3)</sup>、唄野 太一<sup>1)</sup>、越智 恵子<sup>2)</sup>、井上 昂治<sup>2)</sup>、河原 達也<sup>2)</sup>、塚崎 稔<sup>3)</sup>、吉川 雄一郎<sup>4)</sup>、熊崎 博一<sup>1)</sup>

- 1) 長崎大学医学部精神神経科学教室
- 2) 京都大学情報学研究科
- 3) 三和中央病院
- 4) 大阪大学大学院基礎工学研究科

**P1-22 軽度知的発達症の若年女性に対して Decision Aids を用いた社会的支援を行った一例**竹山 直希<sup>1)</sup>、松本 泰幸<sup>1)</sup>、圓谷 和輝<sup>1)</sup>、北田 晨人<sup>1)</sup>、梶山 貴史<sup>1)</sup>、小清水 俊行<sup>1)</sup>、國部 亜希<sup>1)</sup>、青鹿 由紀<sup>2)</sup>、櫻井 準<sup>1)</sup>、坪井 貴嗣<sup>1)</sup>、渡邊 衡一郎<sup>1)</sup>

- 1) 杏林大学医学部附属病院精神神経科学教室
- 2) 杏林大学医学部附属病院看護部

**P1-23** 心理教育と行動療法により社会復帰を果たした、神経発達症とゲーム行動症を併存するひきこもりの一例

下山 彩里成<sup>1,2)</sup>、村尾 昌美<sup>1,2)</sup>、星 あゆむ<sup>1,2)</sup>、三木 結貴<sup>1,2)</sup>、山下 起史<sup>1,2)</sup>、中江 佳一郎<sup>1,2)</sup>、大原 光人<sup>1,2)</sup>、青鹿 由紀<sup>3)</sup>、野崎 和博<sup>2,4)</sup>、櫻井 準<sup>1,2)</sup>、坪井 貴嗣<sup>1,2)</sup>、渡邊 衡一郎<sup>1,2)</sup>

- 1) 杏林大学医学部附属病院精神神経科
- 2) 杏林大学医学部精神神経科学教室
- 3) 杏林大学医学部附属病院看護部
- 4) 医療法人社団野崎クリニック

**P1-24** 精神保健医療福祉専門職によるクライシス・プランの作成にかかる実践と構造との関連

狩野 俊介<sup>1)</sup>、野村 照幸<sup>2)</sup>

- 1) 東北福祉大学
- 2) 新潟医療福祉大学

**一般演題 (ポスター) 6** 3月13日 (木) 16:20～17:20 ポスター会場 (展示ホール1・2)

**地域精神保健・福祉 1**

座長 星野 俊弥 北里大学

**P1-25** 同意能力判定スキーム CASME を用いた SDM への取り組み

澤崎 のぞみ<sup>1)</sup>、阿久津 哲<sup>1)</sup>、安藤 久美子<sup>2)</sup>

- 1) 聖マリアンナ医科大学神経精神科学教室
- 2) 東京科学大学保健管理センター

**P1-26** スクールソーシャルワークにおける分身ロボット導入の検討：小学校との協議から得られた条件と課題

松田 ウェンディ日向子<sup>1)</sup>、中島 寧音<sup>2)</sup>、大西 良<sup>2)</sup>

- 1) 広島大学大学院医系科学研究科
- 2) 筑紫女学園大学人間科学部人間科学科

**P1-27** 自閉スペクトラム症のある人に対する地域住民の社会的距離の実態と関連要因

出口 奈緒子<sup>1)</sup>、朝倉 隆司<sup>2)</sup>、藤野 博<sup>2)</sup>、大宮 朋子<sup>3)</sup>、山海 知子<sup>3)</sup>

- 1) 静岡大学
- 2) 東京学芸大学
- 3) 筑波大学

**P1-28** 糖尿病のコントロールが不良であった陰性症状主体の統合失調症患者に対し、地域で統合的支援を行っている 1 例

村川 文彬<sup>1,2)</sup>、喜田 恒<sup>1,2)</sup>、佐久間 啓<sup>1,2)</sup>

- 1) 社会医療法人あさかホスピタル精神・神経科
- 2) 慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室精神・神経科

**P1-29 精神科入院治療における多職種チーム会議の開催と再入院との関連**

五十嵐 百花<sup>1,2)</sup>、岩永 麻衣<sup>1,2)</sup>、小林 慧<sup>1,2,3)</sup>、小池 純子<sup>1)</sup>、松長 麻美<sup>1,4)</sup>、小塩 靖崇<sup>1)</sup>、小川 亮<sup>1)</sup>、木村 大<sup>2)</sup>、渡邊 博幸<sup>2)</sup>、山口 創生<sup>1)</sup>、藤井 千代<sup>1)</sup>

- 1) 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所地域精神保健・法制度研究部
- 2) 医療法人学術会木村病院
- 3) 東京大学医学部附属病院精神神経科
- 4) 東京科学大学大学院保健衛生学研究科精神保健看護学分野

**一般演題 (ポスター) 7** 3月13日 (木) 16:20～17:20 ポスター会場 (展示ホール1・2)**自殺予防と司法関連**

座長 衛藤 暢明 福岡大学医学部精神医学教室

**P1-30 「いのちを守る何でも相談会」～司法書士と心理職の協働における自死問題へのアプローチ～**

宇野 健治<sup>1)</sup>、和田 博恭<sup>2)</sup>、植松 育子<sup>2)</sup>

- 1) 東京司法書士会自死問題対策委員会
- 2) 日本司法書士会連合会日司連市民の権利擁護推進室

**P1-31 精神科病棟看護師の自傷行為をくり返す患者へのとらえ方に関する要素の検討**

倉持 光知子<sup>1,2)</sup>、宮城 純子<sup>3)</sup>

- 1) 昭和大学附属烏山病院
- 2) 帝京科学大学大学院医療科学研究科医療科学専攻
- 3) 帝京科学大学医療科学部

**P1-32 大学における学生へのメンタルヘルス支援の現状と課題：大学メンタルヘルス・コンソーシアム構想**

守村 洋<sup>1)</sup>、河西 千秋<sup>2)</sup>、津山 雄亮<sup>2)</sup>、藤井 義博<sup>3)</sup>、鎌田 隼輔<sup>4)</sup>

- 1) 札幌市立大学 2) 札幌医科大学 3) 藤女子大学
- 4) 札幌こころのセンター

**P1-33 札幌市 10 区における自殺者の分析 ～区による自殺死亡率の違いに焦点を当てて～**

佐藤 貴野、アッシャー横山 葉奈、稲邊 朱音、大日向 萌李、中塚 あみ、中山 優良、三浦 理央、渋谷 友紀、守村 洋

札幌市立大学看護学部

**P1-34 東海大学医学部附属病院に搬送された自殺企図患者の転帰に関する後方視的研究**

高橋 諒<sup>1)</sup>、山口 慧花<sup>1)</sup>、鈴木 遥子<sup>1)</sup>、松成 夏美<sup>1)</sup>、趙 顯祐<sup>1)</sup>、菊池 萌恵<sup>2)</sup>、星 大飛<sup>2)</sup>、竹谷 悠輝<sup>2)</sup>、崔 誠樹<sup>2)</sup>、朝永 麻子<sup>2)</sup>、伊藤 悠祐<sup>1)</sup>、渡辺 俊太郎<sup>1)</sup>、星山 晋太郎<sup>1)</sup>、三上 克央<sup>1)</sup>、山本 賢司<sup>1)</sup>

- 1) 東海大学医学部附属病院総合診療学系精神科学
- 2) 東海大学医学部附属病院患者支援センター

**一般演題 (ポスター) 8** 3月13日 (木) 16:20 ~ 17:20 ポスター会場 (展示ホール1・2)

**人工知能・テクノロジー / その他 1**

座長 木下 裕久 長崎大学保健センター

**P1-35 「CommU-Talk」を使用したカウンセリングの検討**

西川 菜月<sup>1)</sup>、佐藤 綾<sup>1)</sup>、吉川 雄一郎<sup>2)</sup>、熊崎 博一<sup>1)</sup>

- 1) 長崎大学医学部精神神経科学教室
- 2) 大阪大学大学院基礎工学研究科

**P1-36 認知行動変容アプローチを活用したチャットボットが有効な対象者の同定について**

福永 純也<sup>1)</sup>、菊地 俊暁<sup>1)</sup>、煙山 剛史<sup>1)</sup>、金田 匠海<sup>2)</sup>、竹田 和良<sup>2)</sup>、三村 將<sup>1)</sup>、中込 和幸<sup>2)</sup>

- 1) 慶應義塾大学病院精神・神経科
- 2) 国立精神・神経医療研究センター

**P1-37 初発の乳がん患者における治療と乳房再建術の意思決定状況に関する研究**

染谷 しお梨<sup>1)</sup>、三階 貴史<sup>2)</sup>、瀬戸 牧子<sup>3)</sup>、菊池 真理子<sup>2)</sup>、藤咲 薫<sup>2)</sup>、時任 崇聡<sup>2)</sup>、土筆 由美<sup>3)</sup>、山崎 里紗<sup>1)</sup>、岩満 優美<sup>1)</sup>

- 1) 北里大学大学院医療系研究科医療心理学
- 2) 北里大学医学部乳腺・甲状腺外科学
- 3) 北里大学病院看護部

**P1-38 SNS の媒体による使用状況の違いが精神的健康に与える影響**

穴澤 雪花<sup>1)</sup>、井上 直美<sup>2)</sup>

- 1) 弘前大学医学部心理支援科学科
- 2) 弘前大学大学院保健学研究科

**P1-39 睡眠障害に対する社会的支援と合理的配慮について検討した特発性過眠症の一例**

北田 晨人<sup>1)</sup>、圓谷 和輝<sup>1)</sup>、櫻井 準<sup>1)</sup>、渡邊 衡一郎<sup>1)</sup>、中島 亨<sup>1,2)</sup>

- 1) 杏林大学医学部精神神経科学教室
- 2) 杏林大学保健学部臨床心理学科

**一般演題 (ポスター) 9** 3月14日 (金) 15:10 ~ 16:10 ポスター会場 (展示ホール1・2)**気分障害 2**

座長 廣川 聖子 川崎市立看護大学

**P2-1 薬局薬剤師の電話サポートがうつ病患者の治療継続率に与える影響**坂井 信之<sup>1,2)</sup>、海老澤 真紘<sup>2)</sup>、山口 悟<sup>3)</sup>、飯塚 敏美<sup>1)</sup>、浦本 太一郎<sup>3)</sup>、前田 初代<sup>2)</sup>、田沼 和紀<sup>4)</sup>、渡邊 文之<sup>2)</sup>

- 1) 望星薬局 2) 日本大学薬学部 3) 中央堂薬品
- 4) 株式会社カメガヤ (フィットケアデポ)

**P2-2 社会構造の変化が精神疾患に及ぼす影響についての一考察**徳永 雄一郎<sup>1)</sup>、島松 まゆみ<sup>1)</sup>、高田 和秀<sup>1)</sup>、奥村 幸祐<sup>1)</sup>、後藤 玲央<sup>1,2)</sup>、松下 満彦<sup>1)</sup>、堀 輝<sup>2)</sup>

- 1) 不知火病院 2) 福岡大学医学部精神医学教室

**P2-3 うつ病外来患者の過眠の訴えの有無による 24 時間の自律神経活動の違い**北 恵都子<sup>1,2)</sup>、中山 奈津紀<sup>2)</sup>、新原 桃香<sup>2)</sup>、森脇 佳美<sup>2)</sup>、河野 葵<sup>2)</sup>、大壁 颯太<sup>2)</sup>、岩田 千代<sup>2)</sup>、栗田 操<sup>2)</sup>、本田 育美<sup>2)</sup>

- 1) 三重大学大学院医学系研究科看護学専攻
- 2) 名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻

**P2-4 双極症の診断で患者はどのような不安を抱き、それはどのように解決されるか**毛塚 大<sup>1,2)</sup>、磯谷 悠子<sup>2)</sup>、鈴木 映二<sup>1,2)</sup>

- 1) 東北医科薬科大学医学部精神科学教室
- 2) 東北医科薬科大学病院精神科

**P2-5 デイケアに於ける双極性障害心理教育プログラムのディスカッションの意義**

遠藤 加奈子、寺田 愛子、林 安奈、上島 国利

市ヶ谷ひもろぎクリニック

## 不安・強迫およびストレス関連障害

座長 山口 大樹 GIVING TREE CLINIC/ 東邦大学精神神経医学講座

### P2-6 入院精神疾患患者における社交不安と関連要因

長島 泉<sup>1,2,3)</sup>、早坂 友成<sup>1,2,3)</sup>、西崎 亜美<sup>3)</sup>、星野 未来<sup>3)</sup>、照屋 浩司<sup>1)</sup>、片桐 建志<sup>2,3)</sup>、  
今村 弥生<sup>2,3)</sup>、松本 泰幸<sup>2,3)</sup>、村尾 昌美<sup>2,3)</sup>、栗原 真理子<sup>2,3)</sup>、大江 悠樹<sup>2,3)</sup>、吉田 信子<sup>4)</sup>、  
青鹿 由紀<sup>4)</sup>、坪井 貴嗣<sup>2,3)</sup>、渡邊 衡一郎<sup>2,3)</sup>、櫻井 準<sup>2,3)</sup>

- 1) 杏林大学保健学部リハビリテーション学科作業療法学専攻
- 2) 杏林大学医学部精神神経科学教室
- 3) 杏林大学医学部附属病院精神神経科
- 4) 杏林大学医学部附属病院看護部

### P2-7 選択性緘黙児に対するコミュニケーションロボットを活用する意義

奥泉 大地<sup>1)</sup>、石井 あずさ<sup>2)</sup>、吉川 雄一郎<sup>3)</sup>、古澤 野乃華<sup>1)</sup>、熊崎 博一<sup>2)</sup>

- 1) 北水会記念病院リハビリテーション科
- 2) 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科精神神経学分野
- 3) 大阪大学大学院基礎工学研究科

### P2-8 不知火式ストレスチェックの因子構造および併存的妥当性についての検討

杉本 浩利、松下 満彦、徳永 雄一郎

不知火病院臨床心理科

### P2-9 親子相互交流療法を受療するトラウマ歴のある親子の内的表象：R-PAS によるアセスメント

井上 直美<sup>1)</sup>、加藤 知子<sup>2)</sup>

- 1) 弘前大学大学院保健学研究科
- 2) かとうメンタルクリニック

### P2-10 統一プロトコルを用いて身体症状を伴う不安が改善し就労に至ったうつ病患者の一例

豊田 彩花<sup>1)</sup>、坪井 貴嗣<sup>1,3)</sup>、大江 悠樹<sup>2,3)</sup>、加藤 典子<sup>2,4)</sup>、細越 寛樹<sup>2,5)</sup>、伊藤 正哉<sup>2)</sup>、  
久我 弘典<sup>2)</sup>、渡邊 衡一郎<sup>3)</sup>

- 1) 杏林大学医学部ウェルネスセンター
- 2) 国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター
- 3) 杏林大学医学部精神神経科学教室
- 4) 日本学術振興会
- 5) 関西大学社会学部社会学科心理学専攻

**一般演題 (ポスター) 11** 3月14日(金) 15:10～16:10 ポスター会場(展示ホール1・2)**児童・青年期 / 老年期・認知症 2**

座長 小口 芳世 聖マリアンナ医科大学神経精神科

**P2-11 知的発達症の養育者の下で脳幹脳症の重篤な後遺症を生じ、その後の支援が困難であった知的発達症の若年女性への社会的介入の報告**谷保 康一、冠地 信和、大橋 愛子、岩永 健、田山 達之、熊崎 博一  
長崎大学医学部精神神経科学教室**P2-12 中学生を対象とする社会的孤立・孤独の一次予防のための心理教育プログラムの有用性の検討**櫛引 夏歩<sup>1)</sup>、菅原 大地<sup>2)</sup>、矢口 知絵<sup>3)</sup>、石塚 里沙<sup>4)</sup>、高木 善史<sup>5)</sup>、齋藤 真衣子<sup>6)</sup>、青木 ケイ<sup>6)</sup>、米澤 慎二郎<sup>7)</sup>、柳 百合子<sup>2,8)</sup>、八斗 啓悟<sup>6)</sup>、高橋 晶<sup>3)</sup>、相羽 美幸<sup>9)</sup>、白鳥 裕貴<sup>10)</sup>、川上 直秋<sup>2)</sup>、太刀川 弘和<sup>3)</sup>

- 1) 弘前大学大学院保健学研究科
- 2) 筑波大学人間系
- 3) 筑波大学医学医療系災害・地域精神医学
- 4) 埼玉大学教育学部附属特別支援学校
- 5) 岩手県立大学社会福祉学部
- 6) 筑波大学大学院人間総合科学学術院
- 7) 茨城県立こころの医療センター
- 8) 国立精神・神経医療研究センター
- 9) 東洋学園大学人間科学部
- 10) 筑波大学医学医療系臨床医学域精神医学

**P2-13 認知症共生社会を実現するための地域における研修会のあり方 ～認知症スティグマ評価尺度を用いた分析結果について～**今村 剛久<sup>1)</sup>、安西 里実<sup>2)</sup>、鈴木 愛可<sup>2)</sup>

- 1) 社会医療法人あさかホスピタル併設介護老人保健施設啓寿園
- 2) 社会医療法人あさかホスピタル

**P2-14 地域活動としてeスポーツ活動に参加している高齢者の精神的健康調査**城野 匡<sup>1)</sup>、小山 明日香<sup>1)</sup>、藤瀬 昇<sup>2)</sup>

- 1) 熊本学園大学社会福祉学部
- 2) 熊本大学保健管理センター

**P2-15 精神障がい者への芸術を取り入れた病棟看護活動の試み**江畑 さおり<sup>1,2,3)</sup>、山田 典子<sup>1,2,3)</sup>、竹本 悠太郎<sup>1,2,3)</sup>、山田 風紗<sup>1,2,3)</sup>

- 1) 秋田県立リハビリテーション・精神医療センター看護部精神科
- 2) 横浜市立大学医学部看護学科精神看護領域大学院医学研究科看護学専攻博士課程
- 3) 秋田公立美術大学

## 社会復帰・デイケア 2

座長 新村 秀人 大正大学臨床心理学部

### **P2-16** 「選ばれるデイケア」へ向けた課題と工夫～現場スタッフの思いから～

木下 智治、高田 和秀、松下 満彦、徳永 雄一郎

医療法人社団新光会不知火病院リハビリテーションセンターデイケア

### **P2-17** 岡山県精神科医療センターデイケア終結後における就労継続期間の予備的実態調査

西村 明子<sup>1)</sup>、近藤 大貴<sup>1)</sup>、西村 大樹<sup>1,2)</sup>、北川 航平<sup>1)</sup>、立花 康平<sup>3)</sup>、森山 和昭<sup>3)</sup>、宋 龍平<sup>1)</sup>

- 1) 岡山県精神科医療センター
- 2) 岡山大学社会文化科学研究科客員研究員
- 3) 東古松サント診療所

### **P2-18** 就労コースデイケアにおける実行機能トレーニングプログラム「チャレンジ部」の実践報告

上田 舞、山田 香代子、佐久間 南、上代 直人、山澤 涼子

医療法人財団厚生協会大泉病院デイケア科

### **P2-19** 思春期・若年成人 (AYA) 世代の睡眠・覚醒リズムに対するユースデイケア効果の検討

田形 弘実<sup>1)</sup>、磯山 香織<sup>2)</sup>、長谷川 智子<sup>2)</sup>、榛澤 裕一<sup>2)</sup>、祢占 早紀<sup>2)</sup>、宮下 真千娘<sup>2)</sup>、内野 敬<sup>2,3)</sup>、根本 隆洋<sup>1,2,3)</sup>

- 1) 東邦大学医学部精神神経医学講座
- 2) 東邦大学医療センター大森病院「イルボスコ」
- 3) 東邦大学医学部社会実装精神医学講座

### **P2-20** 措置入院後に多職種で連携し、セルフモニタリングを導入し社会復帰した統合失調感情障害の一例

北里 美南子<sup>1,2)</sup>、福井 英理子<sup>1,2)</sup>、高橋 はるな<sup>1)</sup>、山口 哲顕<sup>1)</sup>、根本 隆洋<sup>2)</sup>

- 1) 医療法人正永会港北病院
- 2) 東邦大学医学部精神神経医学講座

**一般演題 (ポスター) 13** 3月14日 (金) 15:10～16:10 ポスター会場 (展示ホール1・2)**地域精神保健・福祉 2**

座長 佐竹 直子 国立国際医療研究センター国府台病院

**P2-21 孤独を好む人の特性と孤独対策への示唆：Web アンケート調査に基づく分析**

小松 仁、佐藤 亮太、阿部 一英、毛塚 康太郎、増子 洋介、河西 大介、高嶋 晋治、田部井 賢一

東京都立産業技術大学院大学産業技術研究科

**P2-22 地域生活する統合失調症高齢者の「終活」：ささがわプロジェクト 23 年**喜田 恒<sup>1,2)</sup>、根本 隆洋<sup>3)</sup>、新村 秀人<sup>2,4)</sup>、三浦 百合子<sup>5)</sup>、鈴木 文菜<sup>5)</sup>、中村 亮<sup>1)</sup>、丹野 美智子<sup>1)</sup>、安西 里実<sup>1)</sup>、佐久間 啓<sup>1)</sup>、水野 雅文<sup>6)</sup>

- 1) 社会医療法人あさかホスピタル
- 2) 慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室
- 3) 東邦大学医学部精神神経医学講座 4) 大正大学臨床心理学部
- 5) 特定非営利活動法人アイ・キャン 6) 東京都立松沢病院

**P2-23 身体的・精神的健康により媒介される注意欠如多動症症状と幸福感の関係**菅原 典夫<sup>1)</sup>、田淵 貴大<sup>2,3)</sup>、徳満 敬大<sup>1)</sup>、古郡 規雄<sup>1)</sup>

- 1) 獨協医科大学精神神経医学講座
- 2) 東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野
- 3) 大阪国際がんセンターがん対策センター疫学統計部

**P2-24 育児支援プログラムの里親のメンタルヘルスに対する効果：システムティックレビュー**知花 文香<sup>1)</sup>、谷口 麻希<sup>1)</sup>、林 知里<sup>2)</sup>、増野 園恵<sup>2)</sup>、岩崎 美奈子<sup>3)</sup>、竹村 和子<sup>2,4)</sup>、大田 えりか<sup>5)</sup>

- 1) 東京科学大学大学院保健衛生学研究科精神保健看護学分野
- 2) 兵庫県立大学地域ケア開発研究所
- 3) 東京学芸大学教育学部教育心理学講座
- 4) 兵庫県立大学大学院看護学研究科博士後期課程
- 5) 聖路加国際大学大学院看護学研究科国際看護学

**P2-25 措置入院退院後、通院中断するも電話によって社会調整を実施し、施設入所に至ったダウン症、中等度知的障害の一例**藤岡 俊平<sup>1,2)</sup>、南 壮介<sup>1)</sup>、室 愛子<sup>1)</sup>

- 1) 東京海道病院精神科 2) 慶應義塾大学精神・神経科

地域精神保健・福祉 3

座長 影山 隆之 大分県立看護科学大学

**P2-26** 精神科訪問看護における質評価指標案の検討 ～専門家インタビューと文献検討をもとにした指標構成の検討～

瀬戸屋 希<sup>1)</sup>、木戸 芳史<sup>2)</sup>、青木 裕見<sup>1)</sup>

1) 聖路加国際大学精神看護学 2) 浜松医科大学精神看護学

**P2-27** フィリピン語版 K6 の信頼性と妥当性

砂子阪 将大<sup>1)</sup>、井筒 節<sup>2)</sup>、田中 英三郎<sup>3)</sup>、堤 敦朗<sup>4)</sup>

1) 金沢大学大学院人間社会環境研究科  
2) 東京大学大学院農学生命科学研究科  
3) 東京大学教養学部附属教養教育高度化機構  
4) 金沢大学融合研究域

**P2-28** 日豪共同研究後の豪州における地域精神保健の展開：ダイバーシティの更なる拡充

吉岡 久美子 福岡大学大学院人文科学研究科

**P2-29** SNS でのグループトークとオンライン心理教育を組み合わせた介入ーリカバリー志向のオンライン心理教育に焦点を当てた質的研究

富澤 涼子<sup>1)</sup>、長岡 法秀<sup>2)</sup>、原 朋子<sup>2)</sup>、逢坂 純<sup>2)</sup>、J (ペンネーム)<sup>2)</sup>、Corotan (ペンネーム)<sup>2)</sup>、竹内 一恵<sup>3)</sup>、西野 淳子<sup>3)</sup>、中越 由美子<sup>3)</sup>、古澤 良江<sup>3)</sup>

1) 秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻作業療法学講座  
2) 統合失調症当事者 LINE グループ「すきゾ！」  
3) ピュアライト

**P2-30** 埼玉県川口市に暮らす外国人を対象とした地域住民調査を通じた検討

福井 英理子<sup>1,2)</sup>、Janice Tsoh<sup>1,2)</sup>、中村 義郎<sup>3)</sup>、根本 隆洋<sup>1,2)</sup>

1) 東邦大学医学部精神神経医学講座  
2) 東邦大学医学部社会実装精神医学講座  
3) NPO 法人 NGO 多文化共生協働センター

**一般演題 (ポスター) 15** 3月14日 (金) 15:10～16:10 ポスター会場 (展示ホール1・2)**災害とメンタルヘルス / その他 2**

座長 五明 佐也香 DPAT 事務局 / 獨協医科大学埼玉医療センター

**P2-31** コロナ禍を経験した看護師の語り—ソーシャルサポートの視点から—

矢崎 大 国家公務員共済組合連合会虎の門病院

**P2-32** 地域で生活する精神障害者における 防災マニュアルの認知と関連要因

折田 彩南、鶴飼 姫菜、大泉 千鶴、大野 奈津、大政 亜実、大屋 遥己、尾方 梨紗、大日方 美穂、川 怜愛、中西 葵、馬場 莉音、松崎 廉、吉野 梨沙、小川 賀恵、永澤 眞、村松 仁

東京医療保健大学立川看護学部

**P2-33** 日本における自然災害後の子どもに対する心理教育の文献的レビュー福地 成<sup>1,2)</sup>、原田 奈穂子<sup>3)</sup>、東海林 渉<sup>4)</sup>、金野 智津<sup>5)</sup>、鈴木 映二<sup>1)</sup>

- 1) 東北医科薬科大学医学部精神科学教室
- 2) 公益社団法人宮城県精神保健福祉協会みやぎ心のケアセンター
- 3) 岡山大学ヘルスシステム統合科学学域
- 4) 東北学院大学人間科学部
- 5) 尚絅学院大学総合人間科学系

**P2-34** 地域保健における自殺ハイリスク者支援に対するオンライン・コンサルテーションの試み

勝又 陽太郎 東京都立大学人文社会学部人間社会学科心理学教室

**P2-35** 精神科単科病院における神経発達症に関する初診相談者の主訴とニーズ、初診後の経過

安藤 ひかる、杉本 昇太、山根 萌衣、広瀬 晴菜、三宅 佑果、片山 祐子、廣内 芳、大林 芳明

医療法人大林会福山こころの病院

その他 3

座長 船渡川 智之 東邦大学医学部精神神経医学講座

**P2-36** 5歳の自閉スペクトラム症児におけるプロソディの音響学的特性：好みの感情表現からの検討

奥泉 大地<sup>1)</sup>、寺田 和憲<sup>2)</sup>、石井 あずさ<sup>3)</sup>、大本 義正<sup>4)</sup>、清水 日智<sup>5)</sup>、今村 明<sup>6)</sup>、岩永 竜一郎<sup>6)</sup>、熊崎 博一<sup>3)</sup>

- 1) 北水会記念病院リハビリテーション科
- 2) 岐阜大学工学部電気電子・情報工学科
- 3) 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科精神神経学分野
- 4) 静岡大学情報学部行動情報学科
- 5) 長崎大学病院精神科神経科
- 6) 長崎大学生命医科学域保健学系

**P2-37** 精神疾患をもつ人の Sense of Coherence に着目した介入：スコーピングレビュープロトコル

清岡 愛佳<sup>1)</sup>、青木 裕見<sup>2)</sup>、藤田 美保<sup>3)</sup>、松井 芽衣子<sup>4)</sup>、福島 鏡<sup>5)</sup>

- 1) 聖路加国際大学大学院看護学研究科博士前期課程
- 2) 聖路加国際大学大学院看護学研究科
- 3) 聖路加国際大学大学院看護学研究科客員研究員
- 4) 大阪成蹊大学看護学部
- 5) 前聖路加国際大学大学院看護学研究科

**P2-38** ト라우マのある患者に対する病棟での看護～文献検討から得られた知見～

田中 璃音<sup>1)</sup>、山田 典子<sup>2)</sup>

- 1) 横浜市立大学医学部看護学科
- 2) 横浜市立大学医学部看護学科精神看護学領域大学院医学研究科看護学専攻博士課程

**P2-39** 身体的拘束最小化へ向けて病棟看護の実践プロセス明確化の試み

荻野 夏子<sup>1)</sup>、伏見 友里<sup>1)</sup>、草地 仁史<sup>2)</sup>、吉川 隆博<sup>1)</sup>

- 1) 東海大学医学部看護学科
- 2) 一般社団法人日本精神科看護協会

**P2-40** 支援者の経時的介入によるクライシスプランの活用効果の検証

安松 芽似<sup>1)</sup>、新井 さゆり<sup>1)</sup>、小倉 早貴<sup>1)</sup>、川口 えり<sup>1)</sup>、西條 文哉<sup>1)</sup>、山田 安貴子<sup>1)</sup>、安藤 鋭一<sup>1)</sup>、竹内 啓善<sup>2)</sup>

- 1) 医療法人財団厚生協会大泉病院医療相談科
- 2) 慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室